



# 上高野だより

令和8年2月27日

京都市立上高野小学校  
校長 前田 恵美

TEL(075)701-3995 FAX(075)711-1990

ホームページ 検索 → [上高野小学校](#)

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/kamitakano-s/>



【学校教育目標】

思いやりにあふれ、良いと思うことを まっすぐに できる子

## 後期 教育アンケート特別号

12月に実施しました教育アンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者の皆様から63%の回答をいただきました。教育アンケートへの回答が今後の学校づくりにつながっていきます。今後も更なるアンケートの回答にご協力をお願い致します。今回の結果と考察をいかして、教職員一同、今後もよりよい学校づくりに努めてまいります。

評価の高い項目と低い項目につきまして一部紹介させていただきます。

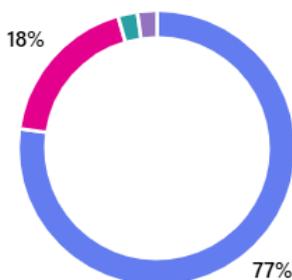
### 成果（評価の高い項目）

	できている		少しできている		あまりできていない		できていない
--	-------	--	---------	--	-----------	--	--------

①は児童、②は保護者、③は教職員の順で表しています。

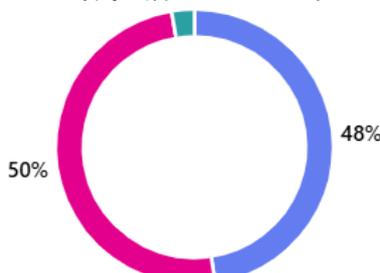
### ア) 学校生活

① 周りの大人の方は、話をよく聞いてくれますか。



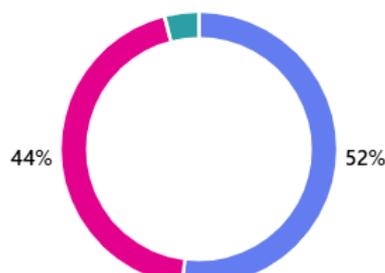
(77/18/3/2)

② 学校での出来事やお子さん自身の話をよく聞くように心がけて、話をする時間を設けていますか。



(48/50/2/0)

③ 子どもの話をよく聞くように心がけ、一人一人と話をする時間を設けていますか。4%



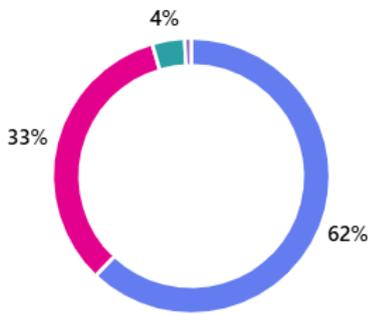
(52/44/4/0)

児童・保護者・教職員の全てにおいて前期と比べ評価が上がった項目です。多くの子どもたちは周りの大人に話をよく聞いてもらっていると感じています。また、周りの大人も子どもたちの話をよく聞こうとしています。相手が自分の話を真剣に聞いてくれると、自分のことを理解してくれていると感ずることが出来ます。その気持ちは、相手への信頼関係へとつながります。そして、「大切にされている」「認めてもらえている」という実感がもてると、自己肯定感につながります。このような関わり合いができていることはとても素晴らしいことだと思います。今後も、学校生活の中で認めたり褒めたりする場面を意識してつくっていくことで、聞いてもらっていないと感じている児童がゼロになるよう目指していきます。



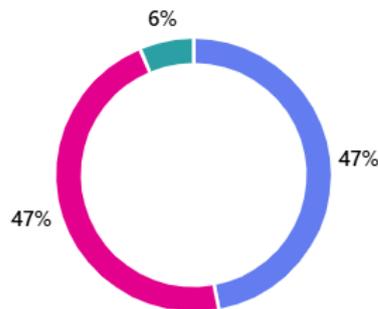
# イ) 人間関係の育成 (多様性を理解する姿勢の涵養)

① やさしい言葉づかいなど、友だちやまわりの人を大切にしていますか。



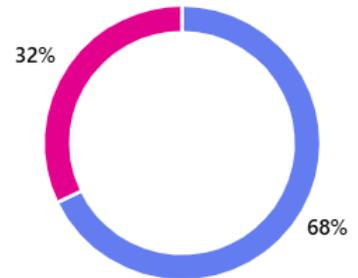
(62/33/4/1)

② 自らも人との関わりを大切にし、思いやりのある言葉づかいや行動をすることを心がけ、お子さんにも声かけをしていますか。



(47/47/6/0)

③ 人との関わりを大切にし、思いやりのある言葉づかいや行動ができるように働きかけていますか。



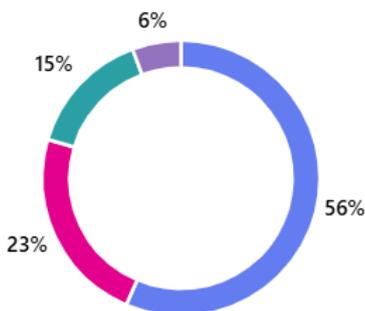
(68/32/0/0)

本校の学校教育目標「思いやりにあふれ、良いと思うことを まっすぐに できる子」に最も近い項目です。児童・保護者・教職員の全てで高い評価を得られたことは、子どもたちの意識の中に学校教育目標が浸透している証拠でもあると考えます。周りの人を大切に、思いやりのある行動をとれている児童が多く見られるのは嬉しい限りです。周りの大人もそのような環境を作ろうと心がけていることもそれを後押ししていると思います。上高野小学校がもっと思いやりであふれる学校になるよう、これからも学校教育を進めていきます。

## 課題 (評価の低い項目)

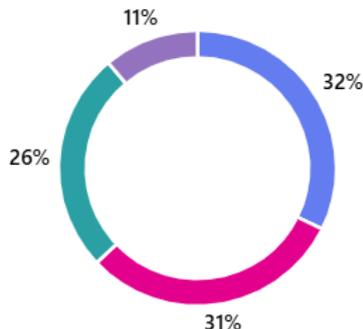
### ア) 読書習慣

① 本を読むのは好きですか。



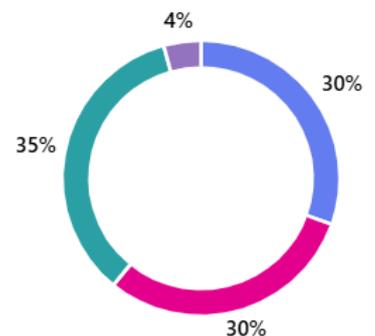
(56/23/15/6)

② 自らも読書するなど、お子さんに家で本を読む時間や環境を作っていますか。



(32/31/26/11)

③ 図書館を活用するなどして読書に親しむ時間を作っていますか。

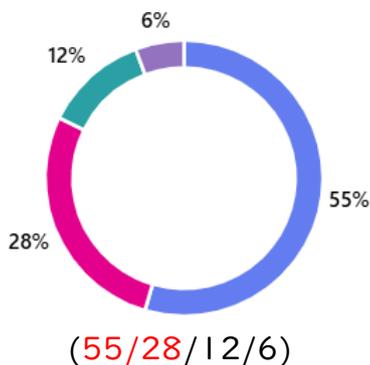


(30/30/36/4)

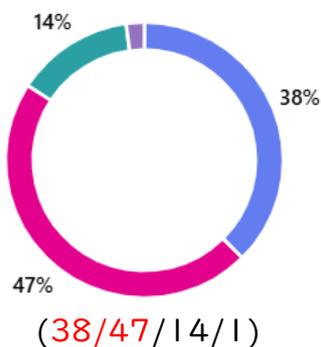
過去の教育アンケートでも評価がなかなか上がっていない項目です。今回も評価が思うように上がりませんでした。学校では、国語科の学習の中で関連図書を教室等に並べていつでも読めるような環境を作ったり、学校司書や委員会が中心となって休み時間の学校図書館の開放を行ったりと子どもたちが本に親しめるようにしてきていますが、まだまだ子どもたちに届いていないのが現状です。取組を進めてすぐに数値として表れるものではない項目ではありますが、本好きな子を育てていくためにどんなことができるのか、今後も学校と家庭と一緒に考えていければと思います。

## イ) 開かれた学校

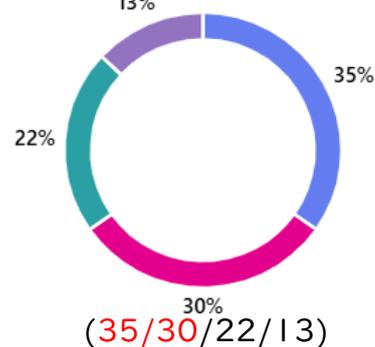
① 家で学校のできごとを話していますか。



② お便りやホームページなどから、学校でのお子さんの様子を把握するように心がけていますか。



③ お便りやホームページなどで学習活動のねらいや子どもの様子を伝えてありますか。



児童と教職員の評価が低かった項目です。児童の「周りの大人の方は、よく話を聞いてくれますか」の項目では高い評価が得られた一方、家では学校の出来事をあまり話していないという姿が見られます。良いことも悪いことも家庭で話せるようになればいいと思います。また、今回は教職員の評価が低く表れました。この結果から、教職員一人一人が意識してもっと学校での様子をお便りやホームページ等で発信していかなければならないと思っています。今年度より学習のお手伝いとしてPTA ボランティアを募集し、保護者の皆様のお力を借りる取組を始めました。より開かれた学校を目指して、更に取組を進めていきたいと考えています。

今回も記述欄には、子どもとの関わりにおいて家庭でも気をつけておられる具体例をたくさん挙げていただきました。一部ですが紹介させていただきます。(一部文言を修正しているところもありますが、ご了承ください)

- ・テストや宿題で間違うのを嫌って、間違いを認めないことや言い訳することが多かったので、「間違うことは誰にでもあるから、必要以上に落ち込まなくていい。素直に間違いを認めて、気づいたことが大切で、今後同じ間違いをしないように心がけるようにしよう。」と言って聞かせています。
- ・なるべく子どもの話を遮らずに聞く、なにか起こった時の話をしてくれた時はまず共感、その後状況、どうしてそれが起こったと思うか、その時の自分の気持ちやどうして欲しかったか、相手の気持ちはどうだったか?を自分で考えてもらい、聞くようにしています。
- ・学校から持って帰ってくるべきモノを持って帰ってこれないことが多く…初歩的ではありますがランドセルにメモを貼って気をつけるよう促しています。
- ・子どもが、「勉強、学校がめんどくさい。」と言う時の回答として、勉強などできない国や地域もある中で、勉強ができること、学校が勉強を教えてくれることのありがたさを伝えていきます。将来の職業の幅が広がることなども教えています。
- ・子どもの心の成長には読書は本当に大切だと感じていますが、長い本はまだ自分で読もうとしないので、できるかぎり本を読んであげて、楽しいなと感じられるようにしています。
- ・時間はあまりありませんが、可能な時は体を使って一緒に遊ぶことを心がけています。
- ・朝夕のリビングでの時間に、我が家はテレビやニュースや情報番組をつける習慣があります。最近の熊の出没や様々な事故や事件、政治の動きや物価高など社会情勢についても、年齢に応じた言葉で娘に説明したりして、一緒に考える機会を作っています。
- ・入浴の時間に1日の事を聞いたり、週1回、本人・母と2人でお風呂前のドライブに言って話したりしています。

- ・毎日仕事をしているのでなかなかゆっくり話を聞いてあげられないのですが、その中で少しでも学校での出来事を聞くようには意識しています。交換ノートもしています。
- ・テストなどがある前はなるべくサポートしながら、分からないところがある所はできる限り、一緒に考えています。少しでも自信が持てる様に並走したい、できる限りですが一緒に取り組む時間を作れる様にと考えています。

たくさんの具体例をお知らせいただきありがとうございました。

以下のようなご意見もいただきました。全てではありませんが回答させていただきます。

- ・卒業に向けての写真撮影は、感染症が流行するもつと前、夏頃などに撮影が望ましいと思います。

→卒業アルバムの在り方や形も変わってきています。例年、本校では11月から12月にかけて卒業アルバムの撮影しています。その時期はインフルエンザ等の感染症が流行する時期でもありますので、写真屋さんとも相談しながら撮影時期を検討していきます。

- ・修学旅行のお小遣いは昨今の物価高を鑑み、親も子供も安心できる金額設定にしていきたいと思います。

→今年度の修学旅行のお小遣いは3500円でしたが、お土産の価格も上がっていることもあり、なかなか思うように買えないこともあります。次年度以降、他校の状況も見ながら検討します。

- ・学校からのお知らせで「すくーる」にA3横のPDFを掲載される際は見づらいので、A4でページ枚数を2枚等で掲載をお願いいたします。

→基本的にはA4でお便りは作成するようにしています。一部レイアウトの都合上、サイズ等の変更が難しい場合があります。その際はご了承ください。できるだけ頑張ります。

これからも引き続き児童・保護者・学校、そして地域がひとつになって子どもたちにできる事を考え、よりよく子どもたちを育てていきたいと思えます。次年度も教育アンケートを実施します。お手数をおかけしますが、次年度も子どもたちのために引き続きご協力をよろしく願います。

## 〈参考：後期 教育アンケート結果一覧〉

カテゴリー	取組内容	項目(左から児童・保護者・教職員に対する項目)			児童	保護者	教職員	
1	確かな学力(研究)	授業の充実・改善	学校の学習はよくわかりますか。	学習予定表などをもとにお子さんの学習内容を知り、学習に意欲がもてるように働きかけていますか。	基礎基本が定着できるようにわかりやすい授業づくりを心がけていますか。	97(96)	75(75)	100(96)
2	確かな学力(研究)	家庭学習の習慣化	家庭学習を自分からすすんで計画的に行っていますか。	お子さんに家庭学習の大切さを伝え、習慣が身につくように働きかけていますか。	子どもが家庭学習を自主的・計画的に取り組むことができるように、家庭と連携することを意識していますか。	79(83)	83(85)	92(91)
3	確かな学力(研究)	育てたい資質・能力	授業では自分の思いや考えを発表や文章で伝えていますか。	お子さんに自分の思いが伝えられるように働きかけていますか。	子どもが自分の思いや考えを伝えられるような授業や取組を工夫していますか。	84(84)	94(93)	96(96)
4	確かな学力(生活・総合)	地域とのつながり	地域の学習や地域の人とかかわって学習することに興味がありますか。	お子さんが地域の学習や地域の人とかかわって学習することに興味がありますか。	地域の学習や地域の人とかかわって学習できるように教科との関連を図っていますか。	78(81)	76(78)	70(65)
5	確かな学力(図書)	読書習慣	本を読むのは好きですか。	自らも読書するなど、お子さんに家で本を読む時間や環境を作っていますか。	図書館を活用するなどして読書に親しむ時間を作っていますか。	79(84)	63(64)	60(88)
6	豊かな心(生徒指導)	学校生活	周りの大人の人は、話をよく聞いてくれますか。	学校での出来事やお子さん自身の話をよく聞くように心がけて、話をする時間を設けていますか。	子どもの話をよく聞くように心がけ、一人一人と話をする時間を設けていますか。	95(94)	98(94)	96(93)
7	豊かな心(生徒指導)	規範意識の育成	学校や家でのきまりや約束を守っていますか。	お子さんが学校のきまりや約束を守って生活できるように声をかけていますか。	子どもにきまりや約束を守ることを意味を伝え、きまりや約束を守るための大切さを指導していますか。	91(94)	97(94)	100(96)
8	豊かな心(研究・人権・道徳)	人間関係の育成(多様性を理解する姿勢の涵養)	やさしい言葉づかいなど、友だちやまわりの人を大切にしていますか。	自らも人との関わりを大切に、思いやりのある言葉づかいや行動をすることを心がけ、お子さんにも声をかけていますか。	人との関わりを大切に、思いやりのある言葉づかいや行動ができるように働きかけていますか。	95(95)	94(95)	100(97)
9	豊かな心(生徒指導)	発達指示的生徒指導の推進(あいさつの励行)	自分からすすんであいさつをしていますか。	自らも進んで挨拶することを心がけ、お子さんが自分からすすんであいさつできるように声をかけていますか。	自らも進んで挨拶する姿を示すことで、子どもに挨拶の大切さを伝え、進んで挨拶ができるように声をかけていますか。	94(92)	95(97)	96(97)
10	豊かな心(人権)	自己肯定感	自分には良いところがあると思えますか。	家では子どものことを認めたり、ほめたりすることがよくありますか。	学校生活において子どものことを認めたり、ほめたりする場面を意図的に作っていますか。	88(87)	95(96)	100(97)
11	健やかな体(保健)	保健教育の充実	規則正しく生活し、健康に過ごせるようになっていますか。	規則正しく生活し、心や体の健康を守る行動ができるようお子さんに声をかけていますか。	規則正しく生活し、心や体の健康を守る行動ができるよう声をかけていますか。	91(89)	91(95)	100(96)
12	健やかな体(安全)	安全教育の充実	学校や家で安全に気をつけて生活していますか。	お子さんに学校や地域で日常生活の様々な危険から身を守るための行動を意識させていますか。	単元に入る前に指導計画等を参考に安全配慮の確認および安全計画に沿った安全教育の指導を適切に行っていますか。	94(96)	97(96)	100(100)
13	健やかな体(体育)	運動やスポーツの実践と体力の向上	スポーツや外遊びで、身体を動かしていますか。	お子さんにスポーツや外遊びで身体を動かすように働きかけていますか。	体育や休み時間などで運動に触れる機会を積極的にとり、運動やスポーツの楽しさを伝えていますか。	89(90)	85(84)	87(84)
14	健やかな体(給食)	給食指導	食べ物と自分の健康について興味をもち、健康な体づくりのために給食を進んで食べようとしていますか。	心と体の健康のために、家では自分の体にとって必要なものを選んで食べられるようにするなど、望ましい食習慣を育む工夫をしていますか。	望ましい食習慣を育てるために、献立表等を活用した指導を行い、和やかな雰囲気の中で進んで食べようとする気持ちを育てることを意識していますか。	88(89)	89(90)	96(88)
15	開かれた学校	開かれた学校 保護者・地域との連携	家で学校のできごとを話していますか。	お便りやホームページなどから、学校でのお子さんの様子を把握するように心がけていますか。	お便りやホームページなどで学習活動のねらいや子どもの様子を伝えていますか。	83(89)	85(82)	65(83)
16	開かれた学校	開かれた学校 保護者・地域との連携	PTA行事や地域の行事を楽しみにしていますか。	お子さんがPTAや地域の行事に参加できるように働きかけていますか。	開かれた学校を目指して、地域・保護者と連携・協力することを意識していますか。	84(88)	69(61)	88(84)
17	開かれた学校	チーム担任制	困ったときや不安があるときは、担任の先生だけでなく、他の教職員にも相談できますか。	お子さんのことで相談等がある時は、相談のできる教職員がいますか。	子どもや家庭から個別の相談を受けたとき、解決にむけてチームで対応していますか。	69(73)	92(84)	88(96)

高評価(上位2つ)の合算値( )内の数値は前期